

2022 年 10 月 25 日
高砂熱学工業株式会社

東京都「令和4年度革新的技術・ビジネスモデル推進プロジェクト」事業者に採択 ～建設現場へのデジタル活用による、廃プラの可視化・マテリアルリサイクルのプロセス確立～

高砂熱学工業株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長COO:小島和人／以下「当社」)は、プラスチックの高度なリサイクル技術実装化への取り組みとして、事業名「建設現場へのデジタル活用による、廃プラの可視化・マテリアルリサイクルのプロセス確立」を申請し、東京都の「令和4年度革新的技術・ビジネスモデル推進プロジェクト(調査・分析事業)」の事業者として採択されました。

採択プロジェクトでは、建設現場から出る廃プラスチック類の処理について、モバイル端末などのデジタルプラットフォームを導入することにより、現場で排出されるプラスチック情報の遠隔把握を容易にし、マテリアルリサイクルを大きく促進させるための分別・回収の仕組みを構築することを狙いとしています。

当プロジェクトは、空調設備工事業を営む当社の他、リサイクル製品の企画・設計・製造をダイキン工業株式会社、プラスチックのマテリアルリサイクルをヴェオリア・ジュネッツ株式会社、廃棄情報のデジタル化・情報管理プラットフォームを株式会社digglueとの4社共同体制にておこないます。なお、建設時に生ずる廃プラスチックの可視化のため、まずは、建設現場での施工ではなく、オフサイトで生産管理を実現する当社施設T-Base®(所在:埼玉県八潮市)を最初の調査・分析拠点とし、その後、通常の建設現場へ調査・分析対象を拡大する予定です。(※別紙「廃プラの回収からリサイクルまでのスキーム」をご参照願います。)

当社は、今後、東京都ならびに各事業者との共同体制にて、プロジェクトに関する調査・分析を行い、取り組みの実装化に向けたスキームの構築を図り、マテリアルリサイクルのプロセスを確立してまいります。

本件に関するお問合せ先

コーポレート・コミュニケーション室 TEL 03(6369)8215 (直通)

平木 携帯: 070-2176-7713 E-mail: terumasa_hiraki@tte-net.com

成田 携帯: 080-6591-3037 E-mail: akiko_narita@tte-net.com

(別紙)

廃プラの回収からリサイクルまでのスキーム

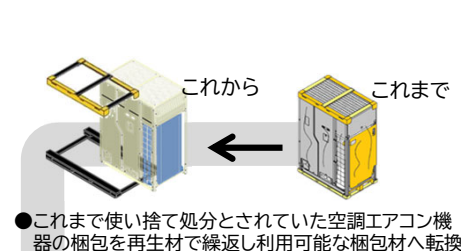
実証事業(予定)の範囲

- リサイクル製品化(企画・設計・製造)
【排出物・製造製品の範囲拡大】
- リサイクル製品の試用・評価
- デジタルプラットフォーム 運用検証

調査・分析事業の範囲

- ①建設現場の
廃プラの実態把握
- ②デジタルを活用した
情報取得・可視化と
実装に向けた課題整理
- ③取得した廃棄情報の
分析・シミュレーション
- ④マテリアルリサイクル化
に向けた検討
- ⑤メーカー機材の梱包材
循環(繰り返し利用)

STEP7:リサイクル製品の企画・設計・製造



DAIKIN



STEP5: 破碎・コンパウンド化

VEOLIA



- 運搬用のパレット材、
かご材へリサイクル

STEP4: 廃プラ回収(通知を受け)



STEP8: リサイクル製品化 実績登録



モバイル
アプリ

STEP3: 排出量通知 (閾値を超えた際)



モバイル
アプリ

STEP6: 再生プラ製造 実績登録

STEP2: 排プラ 実績登録



モバイル
アプリ



重量センサー
(マット型)

digglue

デジタルプラットフォーム
(排プラスチック情報の蓄積・可視化・利活用)



←モノの動き
←---情報の動き